

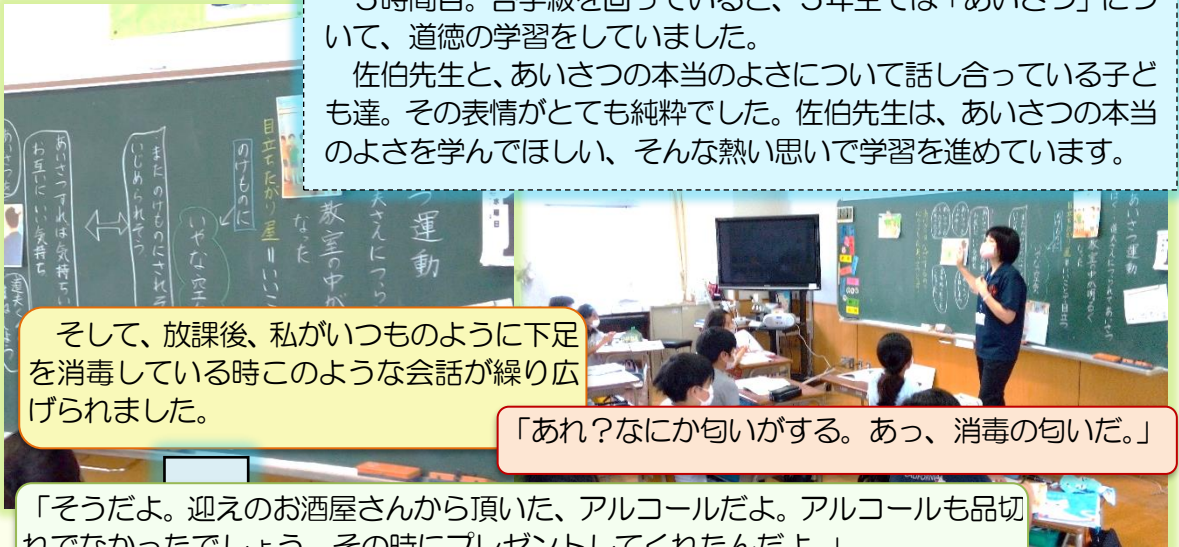
# Yell ～絆を深めて Keep Smile～

第38号 令和2年7月16日(木)

## あいさつの大切さについて学ぼう～5年生道徳科～

5時間目。各学級を回っていると、5年生では「あいさつ」について、道徳の学習をしていました。

佐伯先生と、あいさつの本当のよさについて話し合っている子ども達。その表情がとても純粹でした。佐伯先生は、あいさつの本当のよさを学んでほしい、そんな熱い思いで学習を進めています。



そして、放課後、私がいつものように下足を消毒している時このような会話が繰り広げられました。

「あれ? なにか匂いがする。あっ、消毒の匂いだ。」

「そうだよ。迎えのお酒屋さんから頂いた、アルコールだよ。アルコールも品切れでなかったでしょう。その時にプレゼントしてくれたんだよ。」

「へえ。そうなんだね。」

「みんなは、今のお話を聞いてどう思いましたか？」



「うれしいです。」  
『ありがとうございます』と伝えたいです。  
『つながっているな。』と思います。

「藤田先生、いつも消毒ありがとうございます。さようなら！」

笑顔で深々と挨拶をすると、下足場を後に帰っていった子ども達。5年生になった数ヶ月で、さらに成長したなと感じ、感動しました。

保護者の皆様、子ども達が優しく、素直な気持ちで学びを深められるよう、日々ご協力くださりありがとうございます。子ども達は、あいさつを通して、人と人とが心で結ばれていることを、しっかりと学び、実行しています。

これからも子ども達の心を大切に育んでいきます。

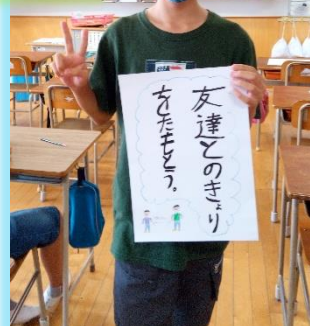
## 6年生～感染予防を意識したポスター作り～

「新しい時代を、強くたくましく楽しく生きよう！」

総合的な学習では、子ども達から出た問題をもとに、次への第一歩を踏み出しました。その一環として作成しているのが、感染予防のポスター作りです。

「今、自分達にできることは何だろう？」

そのように考えた子ども達。この状況を、負でとらえるのではなく、生産性のある活動に結びつけることで、前向きにとらえようとしているのがよく伝わります。



## 5年生、6年生の取組から学ぶこと

「感染予防」「熱中症対策」、2つの大きな問題を乗り越えながら、子ども達は新しい道へと歩みだしました。

5年生は、「あいさつ運動」を通して、**大切な心の在り方**を。

6年生は、「総合的な学習の時間」を通して、**新しい時代に大切な考え方**を学んでいます。

このような状況の中の今こそ、子どもの心が育つチャンス。前向きに捉えながら、子ども達を大切に育てようとする担任の先生方の思いがよく伝わってきます。

保護者の皆様、心配な状況の下ではありますが、日々ご理解を頂き、ありがとうございます。これからも、ほんの小さな出来事も見逃さず、子どもの成長をお伝えすることで、保護者の方にフィードバックしていけるように努めてまいります。